

令和5年3月22日

お 客 さ ま へ

株式会社 栃木銀行
取締役頭取 黒本 淳之介

令和4年度 地方創生に資する金融機関等の「特徴的な取組事例」への選定について

株式会社栃木銀行（取締役頭取 黒本 淳之介）は、地域資源の活用・地域の課題解決として取組んでいる様々な取組の中から、下記の事例が内閣官房 デジタル田園都市国家構想実現会議事務局における「特徴的な取組事例」として選定され、内閣府特命担当大臣（地方創生担当）の表彰を受けましたのでお知らせいたします。

当行は、今後も地域金融機関として、地域資源の活用や地域課題の解決に向け地域の皆様とともに取組み、持続可能な地域社会づくりに努めてまいります。

記

1. 選定取組事例

タイトル	『地域の小規模事業者特化型の事業承継支援』 ～地元応援型M&Aサービス“とちぎ”の結び目の創設～
取組内容	“とちぎ”の結び目は、当行が窓口となり、M&Aの実務支援を地元コンサルタント、デューデリジェンスを日本公認会計士協会東京会栃木県会、買収資金や経営者保証の解除等を日本政策金融公庫や栃木県信用保証協会と連携し、一連の手続きに対応可能な支援スキームを構築した。 譲渡企業に対するマッチング支援を強化するために、筑波銀行、東和銀行、大東銀行にもスキーム提供を行い、各金融機関の営業エリアを活かし、茨城県、群馬県、埼玉県、福島県でもそれぞれ結び目を創設し広域展開し、候補企業を相談するなどの連携体制を構築している。

2. 表彰の概要

名称	令和4年度 地方創生に資する金融機関等の「特徴的な取組事例」
主催者	内閣官房 デジタル田園都市国家構想実現会議事務局
内容	地方創生への取組状況に係るモニタリング調査の中から、特徴的な取組事例を選定し、内閣官房 内閣府総合サイトに掲載。 下記、『令和4年度 地方創生への取組状況に係るモニタリング調査結果～地域創生に資する金融機関等の「特徴的な取り組み事例」～』（令和5年3月）参照。 (https://www.chisou.go.jp/sousei/meeting/kinyu/jirei.html)

3. 表彰状



以上

